

ミラノ便り No.14



少し間が空いてしまいましたが、9月上旬に二度目のワクチン接種を済ませました。39°C近い高熱の出る副反応。激しい頭痛、体の節々の痛みなど、予防接種をしていない年度にかかったインフルエンザを上回る症状で、ワクチンですらこの苦しさです🦋

そのインフルエンザの回復には二週間かかったことを思い出し、コロナウィルス感染の恐怖の一端を感じました。



■Salone del Mobile. Milano / ミラノサローネ 2021

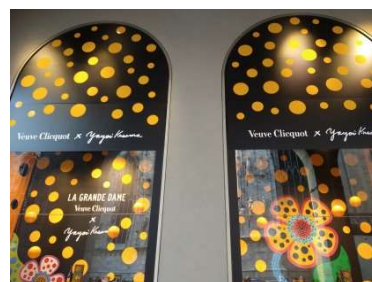
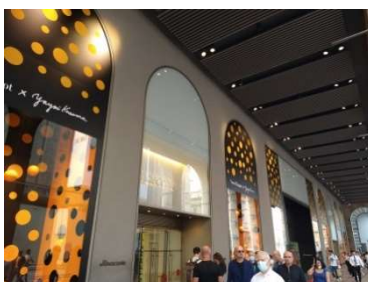
2021年9月5日(日)~10日(金)、世界最大規模の家具・デザイン見本市・ミラノサローネが開催されました。年毎に寒暖の差が激しい4月に通常は開催されますが、2020年は初ロックダウン真っただ中のため延期決定。その後、Covid に対する安全を考慮して、2021年9月の開催となりました。

街中でのイベントが多い9月、Duomo 前広場ではコンサートも開催されます。一番右の写真は2年前の同イベントですが、マスク無しで大勢が集まっています。



■久々の水玉

ミラノサローネの開催週に Duomo 北側にある百貨店・リナシェンテ前を通りました。ショーウィンドウでどこかで見たような水玉・・・yayoi kusama💡 まさかと思いましたが、松本出身の芸術家・草間彌生さんのお名前でした。有名な独特のかぼちゃ。2021年の台風の影響で大変だったそうですが、日本から遠く離れた地で日本人の名前を見ると懐かしいような嬉しい気持ちになります🌟



■20 anni di terrorismo globale / 9・11 のニュース

9月の2週目に入り、毎朝毎晩のニュースでアメリカ同時多発テロ事件を扱う時間が増えてきました。日本で生活していた頃はこの時期に毎日目にするニュースではなかったのですが、昨年9月のイタリアでもそこまで頻繁に特集されていなかった気がします。毎日見る Rai1 のニュースでも「20 anni」という見出しが目立ちますので、今年は20年という節目のため特に意識が向けられているのでしょうか。

イタリアがヨーロッパという一つの経済圏に属しているため、隣国のニュースは毎日必ず放送されます。それに加え、アメリカのニュースも毎日必ず現地特派員による解説付きで時間が確保されています。長野県内の北信・東信・中信・南信と同じ流れで、イタリア→パリ→ロンドン→ドイツ→アメリカと次々に中継地域が移っていきます。全て「Diretta」。

同時多発テロ以降、TSA ロック(TS ロック)による管理、輸出入の規制等、様々なセキュリティ対策がなされてきました。扱いに不便さを感じる人もいる中、安全策が講じられて今日に至っています。アメリカでは9.11 を知らない世代が増えていき、「風化」が進んでいると言われている日本における太平洋戦争の記憶と重なるものが感じられます。

かくいう私も、戦争については教科書で習った程度の知識しかありません。また、出身の長野県で起こった松本サリン事件・東京に住んでいた時に起きた地下鉄サリン事件など、近い場所での事件についてさえ日本国外の人に語れるだけの十分な知識と正確な情報を持ちあわせていないように思えます。

アメリカの大事件から20年経っても世界は完全に平和ではなく、また、海外に限らず世界のどこで何が起こるか分かりません。2011年3月に発生した東日本大震災。当時の勤務地 東京・新宿から都内の自宅まで約30km を重い荷物を持ちながら、その夜8時間かけ歩いて帰りました。普段から足を使う用にランニングやマラソン大会への参加の動機付けとなった出来事でしたが、それ以上にその後の人生を考える上で大きなきっかけとなりました。この二年にわたるコロナ騒動を機会とし、イタリアでも家族のあり方を見直し、重大な決断する人が周囲に多いように感じました。



2021年10月